

平成20年8月13日

各位

「平成20年度 京都大学吉田地区ESCO事業」の事業提案公募について

京都大学のCO₂排出量は1990年比93%と大幅に増加しており、地球温暖化防止京都会議（第3回気候変動枠組条約締約国会議、COP3）開催地の大学として、CO₂を低減するあらゆる取り組みを行うことが急務となりました。これらの状況を踏まえて、平成18年10月にエネルギーマネジメント委員会の下に「省エネルギー推進ワーキング」を設置し、省エネルギー推進方針を策定するべく検討を重ね、平成19年4月2日に役員会において「京都大学省エネルギー推進方針」が承認され、全学に周知されました。さらに、「エネルギー・温暖化作業部会」を設置し、抜本的な省エネルギー対策を検討し、「京都大学環境賦課金方針」、及び「京都大学環境計画」を平成20年1月21日に制定しました。この中では地球温暖化の防止に向けて、教職員・学生を始め、事業者など本学に係わる者が一体となってエネルギー及びCO₂の排出量を、原単位においてハードウェア改修で1%、ソフトウェアで1%の合計2%以上削減することを目指しています。

本学では、この目標の実現に向けた環境賦課金による対策の一つとして吉田団地ではギャランティードESCO（Energy Service Company）事業などによる施設の省エネルギー化に向けた取り組みを推進し、省エネルギー対策の普及を図っていきたいと考えています。本学では、今年度「原子炉実験所ESCO事業」において、初めてESCO事業を導入しました。

今回の事業では、吉田地区の北部および中央団地（本部構内）の対象施設に対して、ESCO事業の提案公募を行うこととします。

この「平成20年度 京都大学吉田地区ESCO事業」における事業者選定にあたっては、多方面より広く事業者の提案を募る「公募型プロポーザル方式」によるものとして、別紙「概要書」のとおり募集を開始します。

つきましては、本件に関する貴社の媒体による周知について、よろしくご協力をお願いします。

【お問い合わせ先】

〒606-8501 京都市左京区吉田本町
京都大学 施設環境部 施設活用課 I棟4・5階 3号室
TEL：075-753-2372
FAX：075-753-2352
電子メール：energy@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp